

2021年度 世界展開力強化事業 太平洋島嶼地域特定課題研修プログラム（短期受入・派遣）

本研修プログラムの目的は、本学に在学する日本人学生を超短期間（約2週間程度）本学と連携を結ぶ太平洋島嶼地域の大学学生とのCOIL (Collaborative Online International Learning) 型手法を活用したオンラインによる協働学修への参加を通して、琉球大学世界展開力強化事業が推進する、太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーを育成することである。国際交流を核とした太平洋島嶼地域課題研修プログラム（以降「研修プログラム」と称する）として、歴史、文化、地域課題等、特定のテーマについての短期型研修プログラムを実施する。本研修プログラムは全てオンラインで実施され、受講学生のうち、オンラインでの支援を必要とする者にはオンライン接続のために必要な環境整備支援を行う。

本研修プログラムでは、SDGs (Sustainable Development Goals) に関するテーマに沿った講義や交流プログラムを提供し、さらに太平洋島嶼地域に関連する共通課題について協働学修の機会を提供する。学生交流や協働学習による共修を通して、異文化理解、SDGs運用能力、そして個々のリーダーシップ探求を具体的な学修成果として掲げている。プログラムの一部は、同時期に進行するもう一つの本学と連携を結ぶ太平洋島嶼地域の大学に在学する外国人学生（以降、「受入外国人学生」とする）の受け入れプログラムと合同で行うことを計画している。またプログラム参加にあたって、事前及び事後研修においてオンラインによる協働学修を行い、本研修の課題に取り組むようにする。

（受入対象学生へ）

また、本オンラインプログラムを、2022年の6～8月（時期未定）に実施する対面での短期受入プログラムの事前学習と位置付けている。本オンラインプログラムに参加した海外連携大学の受入学生は、同年夏に実施を予定している沖縄県内での受入プログラムにも参加する機会を与えられるものとする。

*COIL(Collaborative Online International Learning) : ICTを活用した国際的な双方向のオンライン学習法

オンラインプログラム概要

1. 募集人数

受入、派遣ともに各10名程度

2. プログラム実施期間

本プログラムの実施は、2022年3月4日（金）～3月18日（金）（事前研修、本研修を含む）

3. 対象者

受入学生（海外連携大学学生）

2022年夏（6～8月）の対面での受入時に、連携大学に在学を予定している（休学、卒業を予定していない）正規学部学生1年次～4年次

派遣学生（本学学生）

プログラム実施時に本学に在学している（休学等をしていない）正規学部学生1年次～3年次（4年次は要相談）

4. 履修科目及び単位付与

本プログラムに参加する学生は「総合特別講義（予定）」（計30時間・15コマ・2単位）を登録し、プログラム修了後、プログラム担当教員が評価し、単位を付与する。事前事後学習及び研修終了後の提出書類（レポート含む）があることを了承の上、応募すること。既に当該科目を履修済みの者は、聴講での参加を認める。聴講のみを希望する学生は「9 問合せ先」に問い合わせること。

5 オンラインプログラム概要

(1) テーマ

Our Islands, Our Future: Building a Global Network for Preservation and Sustainability of Island Communities, Culture and Environments

(2) カリキュラム構成（案）

* 1.5時間（90分）を講義の1ユニット（2時間）とみなします。
合計15コマ（計30時間相当、2単位付与）

1回目：プログラムオリエンテーション、BEVIアセスメント#1

○言語保存

2回目：「言語によるエンパワーメントと言語復興」（石原昌英、Yumiko Ohara, UH Hilo）

3回目：「リーダーシップ・ワークショップ」（UH Manoa Yuko Ida, others）

○文化保存

4回目：首里城復興プロジェクト～琉球王国歴史と琉球大学とのつながりを迎える（沖縄県立博物館 田名館長）

5回目：沖縄の伝統芸能（南風原高校と八重山高校学生の琉球舞踊ビデオ）に関するユース・リーダーシップ（石川隆士、沖縄県教育庁譜久村）

6回目：「防風林の保全と沖縄の伝統的な景観について」（陳碧霞）

7回目：「移民とウチナーンチュのソフトパワー」（町田宗博名誉教授）

8回目：「UNESCO世界自然遺産登録—琉球列島の海の生態と海洋自然の

ダイバーシティについて」

○相互交流

9回目：「ワールド・ウチナーンチュ・フェスティバル 2022—うちなースピリッツを活かそう！～ユースパネルセッション」 (宮平勝行)

10回目：日本語とビジネス日本語のクラス

11回目：オンラインホームステイと文化体験 (エイサー、空手、三線他)

12回目：琉球大学エコキャンとの協働学習セッション (キャンパスクリーンアップ)

13回目：最終課題発表に向けたグループ協働学習 (Session 1)

14回目：最終課題発表に向けたグループ協働学習 (Session 2)

15回目：最終課題発表、修了式

ポストプログラム、プログラム評価、BEVIアセスメント#2

2～3ヶ月後 BEVIアセスメント#3

6 参加条件

<全体に係る参加条件>以下の(1)～(7)の全ての条件を満たすもの。

- (1) 本事業の趣旨・目的を理解し、それに沿った活動ができるもの。
- (2) 太平洋地域に興味・関心があり、同国・地域について学ぶ意欲が旺盛で、積極的に交流し、コミュニケーションをとることができるもの。
- (3) プログラム担当教員・担当職員の指示に従うことができるもの。
- (4) 事前・事後学習を含め、全てのプログラムに参加できるもの。
※事前学習を無届欠席した場合は、海外派遣を認めないので留意すること。ただし、体調不良など相応の理由があり届出欠席した場合は、適宜、補講等を受講すること。
- (5) 本要項記載の留意事項等に沿って応募し、所定の申請書類等に必要事項をもれなく記入できるもの。
- (6) 研修終了にレポート提出をもって単位認定を受ける意思のあるもの。
- (7) 研修終了も本事業への参加協力要請に対し、積極的に貢献する意思があり、本事業のイベント等に参加協力できるもの。例えば、何らかの形で本学の世界展開力強化事業における取り組みについて学内外で紹介することや参加協力要請に対し、積極的に貢献する意思のあるもの。

(参加者には、琉球大学が今後イベント開催などで写真を使用することについて、承諾を求める問い合わせが届くことがあります。)

- ※1 退学・除籍の予定がある者は、要件を満たさない。
- ※2 プログラム途中で正規の課程を卒業・修了する者は、要件を満たさない。例えば、プログラム途中で学士課程を卒業し、引き続き大学院に入学する者も要件を満た

さない。

<受入学生>上の(1)～(7)および下記の(8)を全て満たすもの。

(8)履修前後に計3回異文化適応能力アセスメントのBEVIを受けることに同意するもの。

<派遣学生>上の(1)～(8)および下記の(9)～(10)を満たすもの。

(9)「大学英語」と、「英語購読演習中級」あるいは同等の科目を履修済みであるもの。

(10)履修終了時に英語能力テストGTEC(4技能)テストを受けることに同意するもの。

7 応募方法

応募者は出願期限までに次に掲げる書類を紙面で提出すること。

(1) 提出書類

①応募申請書

※Excelデータ形式で作成し、英語で記入すること。

※「大学英語」「英語購読演習中級」または同等科目の成績を記入すること。

(2) 提出期限

2022年2月28日(月) 日本時間17:00

(3) 提出先

琉球大学グローバル教育支援機構開発室(担当:世界展開力強化事業事務局)

(メール) r-sekatn@acs.u-ryukyu.ac.jp

※件名を「世界展開力 太平洋島嶼地域特定課題研修プログラム 学籍番号
名前」で提出すること。

(持参の場合) 共通教育棟1号館 グローバル教育支援機構開発室

8 費用支援について

本研修へのオンライン参加に関わる費用の一部や必要機材について琉球大学より参加学生に支援することとする。

9 問合せ先

琉球大学グローバル教育支援機構 開発室(担当:世界展開力強化事業事務局)

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 共通教育棟1号館 教育支援課

担当者:セリーナ タン

Tel: +81-98-895-8092 Email: r-sekatn@acs.u-ryukyu.ac.jp

※内容およびスケジュールは変更の可能性あり（2022年1月中旬頃確定）

MARCH 2022				
MON	TUE	WED	THU	FRI
February 28	1	2	3	4
				第1回目 9:00-10:30 オリエンテーション、BEVI#1
7	8	9	10	11
第2回目 9:00-10:30 言語によるエンパ ワーメントと言語 復興 第3回目 10:45-12:15 リーダーシップ・ワ ークショップ	第4回 9:00-10:30 首里城復興プ ロジェクト	第5回 9:00-10:30 沖縄の伝統芸能 に関するユース リーダーシップ		第6回 9:00-10:30 防風林の保全と沖 縄の伝統的景観に ついて
14	15	16	17	18
第7回 9:00-10:30 移民とウチナアン チュのソフトパワ ー 第8回 10:45-12:15 UNESCO世界自然 遺産登録—琉球列 島の海のエコロジ ーとダイバーシテ イ	第9回 9:00-10:30 ワールドウチ ナアンチュ・フ ェスティバル に向けてのユ ースパネルセ ッション	第10回 9:00-10:30 日本語とビジネ ス日本語のクラ ス 第11回 10:45-12:15 オンラインホー ムステイ	第12回 9:00-10:30 エコキャンとの協 働学習セッション 第13回 10:45-12:15 グループ協働学習 (Session 1)	第14回 9:00-10:30 グループ協働学習 (Session 2) 第15回 10:45-12:15 最終課題発表、質 疑応答 プログラム修了式
21	22	23	24	25
春分の日				
28	29	30	31	